

1. 今から二千年前、イエス様は私たちの罪のために十字架にかかって死なれました。
十字架にかかって死んでしまったイエス様を見た人たちは、大きな悲しみにつつまれていました。
2. しかしイエス様は、三日目によみがえってくださったのです！ 復活したイエス様は、弟子たちにそのお姿を現してくださいました。弟子たちは、うそのような本当の出来事に驚きながらも、心から喜んだのでした。
3. ところが弟子のトマスは、みんながイエス様にお会いした時に、たまたまその場にいなかったのです。ですから、イエス様の復活のことを素直に信じる事が出来ませんでした。
4. **トマス**「お前たち、本当にイエス様を見たのかよお。そりゃ、俺だってイエス様によみがえってほしいさ。でもなあ、そんなことあるはずないだろ〜。」

弟子1「ホントなんだ、ホントなんだよトマス！」

弟子2「そうだ、本当だ。私たちがお会いしたのは、確かにあのイエス様なんだっ！！」

5. **トマス**「それが本当のイエス様だっていうんなら、手にクギのあと、そしてわき腹にヤリのあとがあるはずだ。俺はその傷跡に指を入れてみなけりゃ、とうてい信じることは出来ないね」
6. **イエス様**「トマス、それじゃあここに指を入れてごらんなさい」

トマス「うわっイエス様！ 本当にイエス様だっ！！ あのあのあのあの…何て言っているのか…イエス様、あなたはまことの神さまです！」

こうしてトマスは、ようやくイエス様の復活を信じる事が出来ました。そうです、イエス様は本当によみがえってくださったのです。

7. イエス様は、トマスにこうおっしゃいました。

「見ないで信ずる者は、さいわいである」ヨハネ 20：29

私たちは、この目でイエス様を見る事は出来ません。でも、心から信じるなら、イエス様のことを聖書を通して知ることができます。そして、復活の力によって、天国へ行く事が出来るのです。

おしまい。